

心、躍動する



高齢者のうつ病と認知症の違いって！？

高齢者のうつ病と認知症		
	高齢者のうつ病	認知症 <small>アルツハイマー型 レビー小体型</small>
初期の症状	不眠・食欲低下など 体の不調 <small>など</small>	物忘れなど 記憶障害 <small>など</small>
症状の進行	何らかのきっかけで 発症・進行する	長時間かけて ゆっくり進行する
精神症状	貧困妄想・心気妄想 <small>など</small>	侵入妄想 ものどられ妄想 <small>など</small>



躍動感ある、唐津くんちの様子



たけおか新聞



第26号

秋も深まり、肌寒い日が続くようになりましたね。佐賀各地では祭りやバルーン大会などで賑わう季節でもありますね。

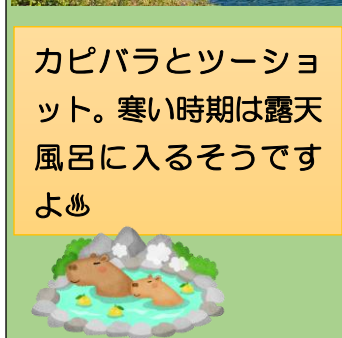
さて、今回は**高齢者の『うつ病と認知症の違い』**についてふれてみます。高齢者の『うつ病』の場合、発病に際して何らかのきっかけを認めることがあります。**初期症状では、不眠や食欲低下などがあり、不安や焦燥感、心気的症狀が主症状です。**

一方、「認知症」では、物忘れなどの記憶障害が目立ちます。うつ病でも集中力が低下し、物事を覚えられなくなってしまうことがあります。うつ病ではそのことに悩むことが多いのに対し、認知症では物忘れを否定する傾向が多くみられます。

高齢者は心気的な訴えが多く、神経症的な要素を持っている傾向があります。高齢者が繰り返し身体の不調を訴えることがあっても「病気ではないから」と否定するのではなく、丁寧に話を聞くことが大切です。



新西海橋とうず潮。
日本三大急潮のひとつに数えられているそうですよ



カピバラとツーショット。寒い時期は露天風呂に入るそうですよ



動物園に行ってきました



長崎県西海市にある動物園バイオパークに行ってきました。西海市は美しい海と山に囲まれており、途中下車した新西海橋では見晴らしの良い遊歩道を散策し、うず潮も身近に感じる事ができました。

動物園では、たくさんの動物と直に触れ合い、日々の疲れを癒すことができました。ココの良さは、直接エサをあげたり触れたり、動物との距離感がとても近いことです。カピバラなどの珍しい動物からカンガルーやリスザル、フラミンゴなども敷地内に入って触れることができます。また、動物と触れ合うことは、ストレス軽減や情緒の安定にもつながる『幸せホルモン』が分泌されるとも言われていますよ。